

ラジオ大阪制作番組  
「戦後 60 年特別番組  
足が生えてこなかった」  
3 度目の栄冠

平成 17 年「文化庁芸術祭」優秀賞 受賞！

ラジオ大阪が制作した「戦後 60 年特別番組 足が生えてこなかった」が、平成 17 年度 第 60 回記念文化庁芸術祭（主催：文化庁）ラジオ部門で、芸術祭優秀賞を受賞しました。

文化庁芸術祭は、昭和 21 年、荒廃した人々の生活に希望と誇りを取り戻させるための目的で創案された賞です。毎年 1 回実施され、「ラジオ部門」の他、「演劇部門」、「音楽部門」、「舞踊部門」、「演芸部門」、「テレビ部門」、「レコード部門」の 7 部門があります。

本年度の芸術祭「ラジオ部門」では、ドラマ部門 11 作品、ドキュメンタリー部門に 13 作品より、「芸術祭大賞」、「芸術祭優秀賞」2 作品、「芸術祭放送個人賞」が受賞しました。

今回の受賞作品「戦後 60 年特別番組 足が生えてこなかった」（平成 17 年 1 月 13 日午後 8 時～9 時放送）は、太平洋戦争末期、大阪大空襲で大怪我を負った人々が 60 年たった今でも苦しみ続けている現状を描いたドキュメンタリーです。この番組は、放送時間を若い世代の人々がラジオに接触することが多い時間に設定することで、幅広い世代に戦争の恐ろしさを訴えました。

この作品は、平成 17 年日本民間放送連盟賞ラジオ報道番組部門最優秀賞受賞、平成 17 年日本放送文化大賞近畿地区代表作品に引き続き 3 つ目の栄冠となりました。